

## **AXIS Radar Integration for Microbus**

**ユーザーマニュアル**

# AXIS Radar Integration for Microbus

## 目次

---

アプリケーションについて .....	3
はじめに .....	4
準備 .....	4
アプリケーションをインストールする .....	4
アプリケーションを設定する .....	5

# AXIS Radar Integration for Microbus

## アプリケーションについて

---

### アプリケーションについて

AXIS Radar Integration for Microbusを使用すると、Axisレーダーまたはレーダービデオ融合カメラをMicrobusのLEDディスプレイ付きSpeed Signとペアリングできます。

設定は簡単です。レーダーは定義されたエリアで接近する車両の速度を測定し、そのデータをSignに送信し、Signはその速度をドライバーに表示します。また、ドライバーの速度違反時に速度を点滅させるなど、特定の要件に合わせてSignの動作を設定することもできます。

このアプリケーションは、Axisレーダーおよびレーダービデオ融合カメラと共に使用するMicrobus ABのSpeed Signと互換性があります。互換性のあるSignの詳細については、[leddisplay.se/produkter/vms-skyllt-trafik/speed-sign/](https://leddisplay.se/produkter/vms-skyllt-trafik/speed-sign/)を参照してください。

#### 注

Speed SignはAxisではなくMicrobus ABによって販売およびサポートされています。

# AXIS Radar Integration for Microbus

## はじめに

---

### はじめに

#### 準備

- *axis.com*で提供されているユーザーマニュアルに従って、Axisレーダーまたはレーダービデオ融合カメラを設置します。
- Microbus ABが提供するユーザーマニュアルに従って、Speed Signを設置します。
- レーダーのwebインターフェースでシナリオを設定して、対象範囲を定義し、速度制限フィルターを設定します。詳細については、*axis.com*でAxisレーダーまたはレーダービデオ融合カメラのユーザーマニュアルを参照してください。

統計処理のためにレーダーデータを記録する場合は、サポートされているAxisレーダーと併せてAXIS Speed Monitorを使用してください。詳細については、*AXIS Speed Monitor*のユーザーマニュアルを参照してください。

#### アプリケーションをインストールする

##### 注

製品にアプリケーションをインストールするには、管理者権限が必要です。

1. *axis.com*でアプリケーションの製品ページに移動し、アプリケーションの最新バージョンをダウンロードします。

レーダーのwebインターフェースで:

2. **[Apps (アプリ)]** に移動します。
3. **[Add app (アプリの追加)]** をクリックします。
4. ダウンロードフォルダー内のファイルを選択します。
5. **[Install (インストール)]** をクリックします。
6. アプリを起動します。

# AXIS Radar Integration for Microbus

## アプリケーションを設定する

---

### アプリケーションを設定する

#### Speed Signに接続する:

レーダーのwebインターフェースで:

1. [Apps (アプリ)] に移動します。
2. AXIS Radar Integration for Microbusを開きます。

アプリケーションで:

#### 注

SignのIPアドレスとTCPポートの詳細については、Microbus ABが提供するユーザーマニュアルを参照してください。

3. [IP address (IPアドレス)] に移動し、SignのIPアドレスを設定します。
4. [TCP port (TCPポート)] に移動し、SignのTCPポート番号を設定します。
5. [Connect (接続)] をクリックします。

#### Signの動作を設定する:

#### 注

Signに表示される速度の単位 (km/hまたはmph) を選択するには、レーダーのwebインターフェースで [System (システム)] > [Time and location (時間と場所)] > [Regional settings (地域設定)] に移動します。

6. レーダーが定義されたエリアでの最高速度をSpeed Signに送信する頻度を指定するには、[Update interval (更新間隔)] で間隔を秒単位で設定します。
7. 最後に通過した車両の速度をSignに表示したままにする時間を指定するには、[Speed display duration (速度表示期間)] で期間を秒単位で設定します。
8. 接近する車両が速度違反をしている場合に、Signで速度が点滅するようにするには、[Flash on speeding (速度違反時に点滅)] をオンにします。  
速度制限フィルターはレーダーシナリオで設定します。
9. 点滅の間隔を指定するには、[Flashing interval (点滅間隔)] で間隔を秒単位で設定します。  
指定した点滅間隔は、実際の点滅時間と同じになります。
10. [Radar scenarios (レーダーシナリオ)] に移動して、Signに速度フィルターと速度制限フィルターを送信するレーダーシナリオを選択します。
11. 設定を確認し、Signの動作をテストするには、[Verify configuration (設定を確認)] をクリックします。

Speed Signに「1」、「2」、「3」に続いて「99」が表示され、Signへの接続とLEDが機能していることを視覚的に確認できます。

